

山口県産業技術振興奨励賞推薦調書記載上の留意事項

(※ 一つの案件に対し、複数の中小企業を推薦する場合は、一企業毎に作成のこと)

1 企業概要 (様式2-1 推薦調書1)

- ・ 企業名 ○○○○株式会社 …… 等
- ・ 代表者 役職：法人登記と同一の文字を使用すること。
氏名：戸籍と同一の文字を使用し、必ずふりがなをつけること。
年齢：令和6年4月1日現在の満年齢を記入すること。
- ・ 所在地 (例) ○○県○○市○○町○○番地の○○
- ・ 資本金 直近の決算報告書の金額を百万円単位で記入すること。
- ・ 業種 主たる業種名を記入すること。
- ・ 年間売上 直近の決算報告書の金額を百万円単位で記入すること。
(企業全体の売上を記入すること。)
- ・ 従業員数 令和6年4月1日現在の数を記入すること。
- ・ 企業概要 登記されている内容等取り組んでいる事業の内容を記入すること。
- ・ 企業沿革 創業時から現在に至るまでの主な沿革について記入すること。
- ・ 代表者略歴 当該企業における経歴等を記入すること。
- ・ 推薦のポイント 研究開発の新規性・優位性や事業化の状況・効果などから、推薦のポイントを記入すること。

2 技術概要 (様式2-2 推薦調書2)

- ・ 研究開発名 「○○○○○の開発」とし、必ずふりがなをつけること。
- ・ 候補企業の開発者 (中小企業)
氏名：開発従事者を記載すること。グループの場合は、筆頭者の氏名を記載し、「ほか○名」とすること。
年齢、部署、役職は令和6年4月1日現在で記入すること。
- ・ 連携機関の開発者 (大企業、大学・高専等)
※ 連携機関・連携者があれば記載すること。
氏名：開発従事者を記載すること。グループの場合は、筆頭者の氏名を記載し、「ほか○名」とすること。
年齢、部署、役職は令和6年4月1日現在で記入すること。

(1) 研究内容

本賞の業績とする研究内容について、創造性 (新規性)、地域性等の観点から、わかりやすく記載すること。補足する説明資料があれば適宜添付すること。

(2) 表彰歴

本賞の業績に関連して産業科学技術に関する表彰を受けたことがある場合は、

受賞年月日及び名称を記載すること。

(3) 特許等出願・登録状況

本賞の業績とする特許、実用新案について、一件ごとに名称、出願公告番号及び登録番号（出願中のものは出願番号）並びに状況を記載すること。記載した特許・実用新案の写しを添付すること。（可能な範囲で実施許諾等、知財の活用状況も記入すること。）

(4) 研究論文

本賞の業績とする研究論文について、論文名と掲載雑誌名を記載すること。また、主なものについては本文の写しを添付すること。

(5) 学会発表

本賞の業績とする学会発表について、テーマ名と学会名を記載すること。また、主なものについては本文の写しを添付すること。

(6) 新聞等掲載状況

本賞の業績を取り上げた新聞等掲載状況を記載すること。また、主なものについては記事等の写しを添付すること。

(7) 産学公連携による取組状況 ※ **連携機関・連携者があれば記載すること。**

本賞の業績に関連して、県内の大学・高専、他企業（大企業を含む。）等と連携した場合においては、その相手方とその連携内容を記載すること。補足する説明資料があれば適宜添付すること。

3 事業化概要（様式2-3 推薦調書3）

(1) 実用化の程度

当該研究開発の実用化の程度について、できるだけ具体的に記載すること。

(2) 事業化の程度

当該研究開発による商品等の商品形態、販売数量、販売エリア、市場規模、売上高等、近年の推移及び今後の見込みも含み、事業化の程度についてできるだけ具体的に記載すること。

(3) その他

地域産業への波及効果の程度、可能性等について、できるだけ具体的に記載すること。

(4) (1)～(3)に関し、補足する説明資料があれば適宜添付すること。